

心臓カテーテル検査を受けられる患者様へ

(入院診療計画書)

循—14. 12—1

患者ID	氏名	様	病名	年	月	日			
入院病日 経過	検査前(外来～入院支援センター～入院前日)			心臓カテーテル検査当日			検査後1日目(退院)		
月 日				午前・午後()番目					
目 標	心臓カテーテル検査についての準備・理解ができる			不安や痛みを表出し安静を守ることができる			合併症が起きず日常生活の知識を身につけ退院できる		
指導・説明	《外来》 心臓カテーテル検査について詳しく医師から説明があります その際(ご家族と一緒に)、承諾書にサインをしていただきます 心臓カテーテル検査の流れを看護師が説明します 特別な栄養管理の必要性 (有) ・ 無 必要時、入院中に栄養士から栄養指導があります 《入院支援センター》 「入院のしおり」を説明します 入院日、情報の確認をします 薬の確認をします (お薬手帳をご提示下さい) * 検査当日に医師の指示により中止となるお薬があります			注意 指定された時間までに6階みなみ病棟へお越し下さい ・午前検査の場合 (朝食を摂取せずに入院して下さい) ・午後検査の場合 (朝食を摂取し、入院後昼食が禁食となります) 朝のお薬は少量の水で飲んで下さい *糖尿病薬やインスリンは医師の指示で止めとなります ＜心臓カテーテル検査の準備＞ ～検査前にトイレに行きましょう ・胸に心電図を貼り、血圧・脈拍測定、点滴を行います。 ・尿管は不要ですが、必要に応じて入れることができます。 ・貴金属、入れ歯等、身に付けている物をすべて外して下さい。 (穿刺部が足の付け根の場合) ⇒穿刺部周囲を除毛し、足の甲に印を付けます。 下半身は全て脱ぎ長寝巻をかけます。 ・検査室は1階の血管造影室です。 (ベッド・車いす)で行きます。 ●検査中・検査後の安静中に胸部症状がありましたらすぐに知らせて下さい。 《検査後》 ・穿刺部の血が止まるまで、血圧・脈拍を測定します。 【穿刺部位による安静時間】 ・手首・肘の場合:1時間 ・足の付け根の場合:3時間(医師の指示により重りを乗せ 圧迫したり、安静時間も異なります。)			薬剤師から服薬指導があります 看護師から退院後の日常生活や再診日、薬の説明があります 精算は退院当日、外来棟1階 ⑤お支払(退院精算)窓口です (概算は前日にお知らせします)		
点滴 注射 内服薬	内服薬やインスリン注射、お薬手帳を持参し 看護師に渡して下さい。						・医師の指示で、内服薬の調整が行われることもあります。 ・薬剤師から薬の説明があります。		
処 置 活 動							・血圧・脈拍・体温測定 ・穿刺部を消毒し絆創膏を貼ります。 翌日にはがして下さい。		
食 事	* 検査当日は(朝・昼)が禁食です。 ・検査前日朝9時～検査終了後までの飲み物は、 お水または白湯だけにして下さい。 コーヒー、紅茶、日本茶、コーラ、チョコレート等 カフェインを含む飲食物を取らないで下さい。								
清 潔	入院前日は体をきれいにしましょう ～検査の当日・翌日は入浴・シャワーはできません！			・医師の指示により点滴が続く場合があります。 ・医師から治療結果の説明があります。(御家族も一緒に)			入浴は退院した翌日からできます		

注) 状態に応じて予定が変更となる場合があります。

(主治医)

印

(主治医署名)

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者

看護師

薬剤師

栄養士

旭川赤十字病院 6階みなみ入院フロア

心臓カテーテル検査を受けられた患者様へ（退院療養計画書）

循—14. 12—2

症状

年 月 日

病 棟	6階みなみ 入院 フロア
主 治 医	
退 院 日	月 日
退院後の治療計画	☐ 当院当科外来で通院治療を行います。 ☐ 他院 （ ） で通院治療を続けます。 ☐ その他
退院後の療養上の留意点	・ 規則正しい通院 ・ 塩分制限 ☐ その他
保健医療サービス又は福祉サービス	・ 特にありません
そ の 他	